

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年3月19日(2015.3.19)

【公開番号】特開2013-255207(P2013-255207A)

【公開日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-068

【出願番号】特願2012-148958(P2012-148958)

【国際特許分類】

H 04 N 13/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 13/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月28日(2015.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定数の画像データを含む1つまたは複数のビデオストリームを送信する送信部と、複数の画像データを送信する第1の送信モードと単一の画像データを送信する第2の送信モードとを識別するための補助情報を、上記ビデオストリームに挿入する情報挿入部とを備える

画像データ送信装置。

【請求項2】

上記情報挿入部は、

上記第1の送信モードでは、上記ビデオストリームに、該第1の送信モードであることを示す補助情報を挿入し、上記第2のモードでは、上記ビデオストリームに、該第2の送信モードであることを示す補助情報を挿入する

請求項1に記載の画像データ送信装置。

【請求項3】

上記情報挿入部は、

上記第1の送信モードでは、上記ビデオストリームに、該第1の送信モードであることを示す補助情報を挿入し、上記第2の送信モードでは、上記ビデオストリームに上記補助情報を挿入しない

請求項1に記載の画像データ送信装置。

【請求項4】

上記情報挿入部は、

上記第1の送信モードでは、上記ビデオストリームに上記補助情報を挿入せず、上記第2の送信モードでは、上記ビデオストリームに、該第2の送信モードであることを示す補助情報を挿入する

請求項1に記載の画像データ送信装置。

【請求項5】

上記情報挿入部は、

上記ビデオストリームに、上記補助情報を、少なくとも、番組単位、シーン単位、ピクチャグループ単位、あるいはピクチャ単位で挿入する

請求項1に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 6】**

上記送信部は、

上記第1の送信モードでは、第1の画像データを含む基本ビデオストリームと、該第1の画像データと共に使用される第2の画像データを含む所定数の追加ビデオストリームを送信し、

上記第2の送信モードでは、上記第1の画像データを含む1つのビデオストリームを送信する

請求項1に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 7】**

上記送信部は、

上記第1の送信モードでは、第1の画像データを含む基本ビデオストリームと、該第1の画像データと共に使用される第2の画像データを含む所定数の追加ビデオストリームを送信し、

上記第2の送信モードでは、第1の画像データを含む基本ビデオストリームと、該第1の画像データと同じ画像データを実質的に含む所定数の追加ビデオストリームとを送信する

請求項1に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 8】**

上記第1の送信モードは、立体画像表示のための、ベースビューの画像データと、該ベースビューの画像データと共に使用されるノンベースビューの画像データを送信する立体画像送信モードであり、

上記第2の送信モードは、2次元画像データを送信する2次元画像送信モードである

請求項1に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 9】**

上記立体画像送信モードを示す上記補助情報は、上記各ビューの相対位置関係を示す情報を含む

請求項8に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 10】**

上記第1の送信モードは、スケーラブル符号化画像データを構成する、最下位階層の画像データと、該最下位階層以外の階層の画像データを送信する拡張画像送信モードであり、

上記第2の送信モードは、基本画像データを送信する基本画像送信モードである

請求項1に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 11】**

上記送信部は、上記ビデオストリームを含む所定フォーマットのコンテナを送信し、

上記コンテナのレイヤに、上記第1の送信モードにあるか上記第2の送信モードにあるかを識別するための識別情報を挿入する識別情報挿入部をさらに備える

請求項1に記載の画像データ送信装置。

**【請求項 12】**

所定数の画像データを含む1つまたは複数のビデオストリームを送信する送信ステップと、

複数の画像データを送信する第1の送信モードと単一の画像データを送信する第2の送信モードとを識別するための補助情報を、上記ビデオストリームに挿入する情報挿入ステップとを備える

画像データ送信方法。

**【請求項 13】**

所定数の画像データを含む1つまたは複数のビデオストリームを受信する受信部と、

上記受信されたビデオストリームに挿入されている補助情報に基づいて、複数の画像データが送信される第1の送信モードであるか単一の画像データが送信される第2の送信モードであるかを識別する送信モード識別部と、

上記受信されたビデオストリームを、上記モード識別結果に基づいて、各モードに応じた処理を行って、上記所定数の画像データを取得する処理部とを備える  
画像データ受信装置。

【請求項 1 4】

上記送信モード識別部は、

上記受信されたビデオストリームに第1の送信モードであることを示す補助情報が挿入されているとき、該第1の送信モードであると識別し、

上記受信されたビデオストリームに第2の送信モードであることを示す補助情報が挿入されているとき、該第2の送信モードであると識別する

請求項13に記載の画像データ受信装置。

【請求項 1 5】

上記送信モード識別部は、

上記受信されたビデオストリームに第1の送信モードであることを示す補助情報が挿入されているとき、該第1の送信モードであることを識別し、

上記受信されたビデオストリームに上記補助情報の挿入がないとき、上記第2の送信モードであると識別する

請求項13に記載の画像データ受信装置。

【請求項 1 6】

上記送信モード識別部は、

上記受信されたビデオストリームに上記補助情報の挿入がないとき、上記第1の送信モードであると識別し、

上記受信されたビデオストリームに第2の送信モードであることを示す補助情報が挿入されているとき、該第2の送信モードであることを識別する

請求項13に記載の画像データ受信装置。

【請求項 1 7】

上記受信部は、

上記第1の送信モードでは、第1の画像データを含む基本ビデオストリームと、該第1の画像データと共に使用される第2の画像データを含む所定数の追加ビデオストリームを受信し、上記第2の送信モードでは、第1の画像データを含む1つのビデオストリームを受信し、

上記処理部は、

上記第1の送信モードでは、上記基本ビデオストリームおよび上記所定数の追加のビデオストリームを処理して、上記第1の画像データおよび上記第2の画像データを取得し、上記第2の送信モードでは、上記1つのビデオストリームを処理して、上記第1の画像データを取得する

請求項13に記載の画像データ受信装置。

【請求項 1 8】

上記受信部は、

上記第1の送信モードでは、第1の画像データを含む基本ビデオストリームと、該第1の画像データと共に使用される第2の画像データを含む所定数の追加ビデオストリームを受信し、上記第2の送信モードでは、第1の画像データを含む基本ビデオストリームと、該第1の画像データと同じ画像データを実質的に含む所定数の追加ビデオストリームとを受信し、

上記処理部は、

上記第1の送信モードでは、上記基本ビデオストリームおよび上記所定数の追加のビデオストリームを処理して、上記第1の画像データおよび上記第2の画像データを取得し、上記第2の送信モードでは、上記所定数の追加のビデオストリームから上記第2の画像データを取得する処理を行うことなく、上記基本のビデオストリームを処理して、上記第1の画像データを取得する

請求項13に記載の画像データ受信装置。

**【請求項 19】**

上記受信部は、

上記ビデオストリームを含む所定フォーマットのコンテナを受信し、

上記コンテナには、上記コンテナのレイヤに、上記第1の送信モードにあるか上記第2の送信モードにあるかを識別するための識別情報が挿入されており、

上記送信モード識別部は、上記受信されたビデオストリームに挿入されている補助情報および上記コンテナのレイヤに挿入されている識別情報に基づいて、複数の画像データが送信される第1の送信モードであるか単一の画像データが送信される第2の送信モードであるかを識別する

請求項13に記載の画像データ受信装置。

**【請求項 20】**

上記第1の送信モードは、立体画像表示のための、ベースビューの画像データと、該ベースビューの画像データと共に使用されるノンベースビューの画像データを送信する立体画像送信モードであり、

上記第2の送信モードは、2次元画像データを送信する2次元画像送信モードである

請求項13に記載の画像データ受信装置。